



2014年6月10日

各 位

会 社 名 富士製薬工業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 今井 博文
(コード番号 4554 東証第一部)
問 合 せ 先 経営企画部 入山 真由美
(TEL. 03-3556-3344)

非イオン性造影剤「オプチレイ®注」製造販売承認の承継のお知らせ

富士製薬工業株式会社（以下、「当社」）は、マリンクロットジャパン株式会社（以下、「マリンクロットジャパン」）が保有する非イオン性造影剤「オプチレイ®注」の製造販売承認を2014年6月10日付で当社に承継いたしましたのでお知らせいたします。

「オプチレイ®注」は、2013年10月15日付プレスリリース「非イオン性造影剤「オプチレイ®注」の販売移管のお知らせ」に記載のとおり、2013年12月1日より当社が同製品の販売を行っております。また、2013年12月2日付プレスリリース「非イオン性造影剤「オプチレイ®注」の販売移管に伴う新組織設置のお知らせ」のとおり、マーケティング本部マーケティング企画部内に「画像診断薬グループ」を新設し、情報提供・収集活動を行っております。

今回の製造販売承認の承継に伴い、本日より当社が製造販売元としてマリンクロットジャパンに代わり、引続き製品の供給及び情報提供・収集活動を責任を持って行って参ります。

従来から販売している非イオン性造影剤「イオパロミン®注」（イオパミドール注射液）及び「イオパーク®注」（イオヘキソール注射液）に「オプチレイ®注」の販売を加え、造影剤市場における当社のプレゼンスを向上させ、当社の強みである注射剤を中心とした急性期医療分野においてより事業価値を向上させて参ります。

なお、本件の当期（2014年9月期）売上高は18億円を見込んでおり、2013年11月14日に当社が公表している2014年9月期連結業績予想に織り込んでいます。

以上